

令和7年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号		授業科目名	制度会計演習Ⅰ・Ⅱ		担当教員	安藤 鋭也		
		英語授業科目名	legal financial accounting seminarⅠ・Ⅱ		単 位	4	学 期	通年
対象年次	1・2年次		クラス指定	なし	他との関連			
履修条件	会計学の基礎知識を有していることが望ましい。							
テーマ・副題	修士論文作成に向けた文献渉猟と研究発表。							
授 業 の 教育目的 ・ 目 標	財務会計分野（制度会計を含む）の修士論文作成。 会計の価値・意義の修得。							
授 業 の 理解度の 到達目標	制度会計を理解し、自分なりの視点から問題意識を明確にすること。							
授業キーワード	会計制度、会計基準、社会規範。							
授業の内容	研究テーマの確定に向けて、先行研究を中心に文献の渉猟を行う。							
授業の方法	先行研究を中心とする文献の読解とそれに基づく議論を行う。							
授業展開	第1回～第2回：修士論文作成に向けたポイントの説明 第3回～第6回：制度会計の近時の動向についての議論 第7回～第24回：先行研究の輪読 第25回～第30回：研究テーマに関する発表と議論 上記は目安である。受講者ごとの進捗状況や希望に応じて柔軟に対応する。							
成 績 評価方法	授業への取組み姿勢（50%）、発表内容のレベル（50%）で評価する。							
成 績 評価基準	総合点が80点以上をA、79～70点をB、69～60点をC、それ以下をDとする。 欠席が1/3以上の場合はEとなる。							
テキスト	適宜指示する。							
参考図書	適宜紹介する。							
準備学習に 必要な時 間、又はそ れに準じる 程度の具体 的な学習内 容	先行研究などの読解、先行研究や研究テーマに関する発表の準備といった課題を事前に行うことが求められる。							
学生への メッセージ	自らの問題意識に根付いた、質の高い修士論文の作成を期待する。							
オフィスアワー	火曜2時限、水曜2時限。メールによる事前のアポイント取り付けが望ましい。							
連 絡 先	電話番号	0274-42-2828（内線：5511）		メールアドレス	andou@jobu.ac.jp online-andou@sc.jobu.ac.jp			
人数制限	特に定めない。							